

プロローグ

これからのコンピュータ技術を学ぶ前に知っておきたい コンピュータの始まりと発展史

村井 和夫

1. CPU

● コンピュータの始まり

コンピュータは、リレーや真空管、ダイオードを用いて1946年に開発されたENIACが最初です。その後集積回路ICを用いた本格的なストアード・プログラム方式の第3世代コンピュータといわれる、IBM System/360が商用的に成功をおさめ、DEC (Digital

Equipment Corporation)をはじめ多くのコンピュータ・メーカーが出てきます。

1つの集積回路にコンピュータの基本機能を集約したものが、マイクロプロセッサで、CPU (Central Processing Unit) /MPU (Micro Processing Unit) がこれに相当します。

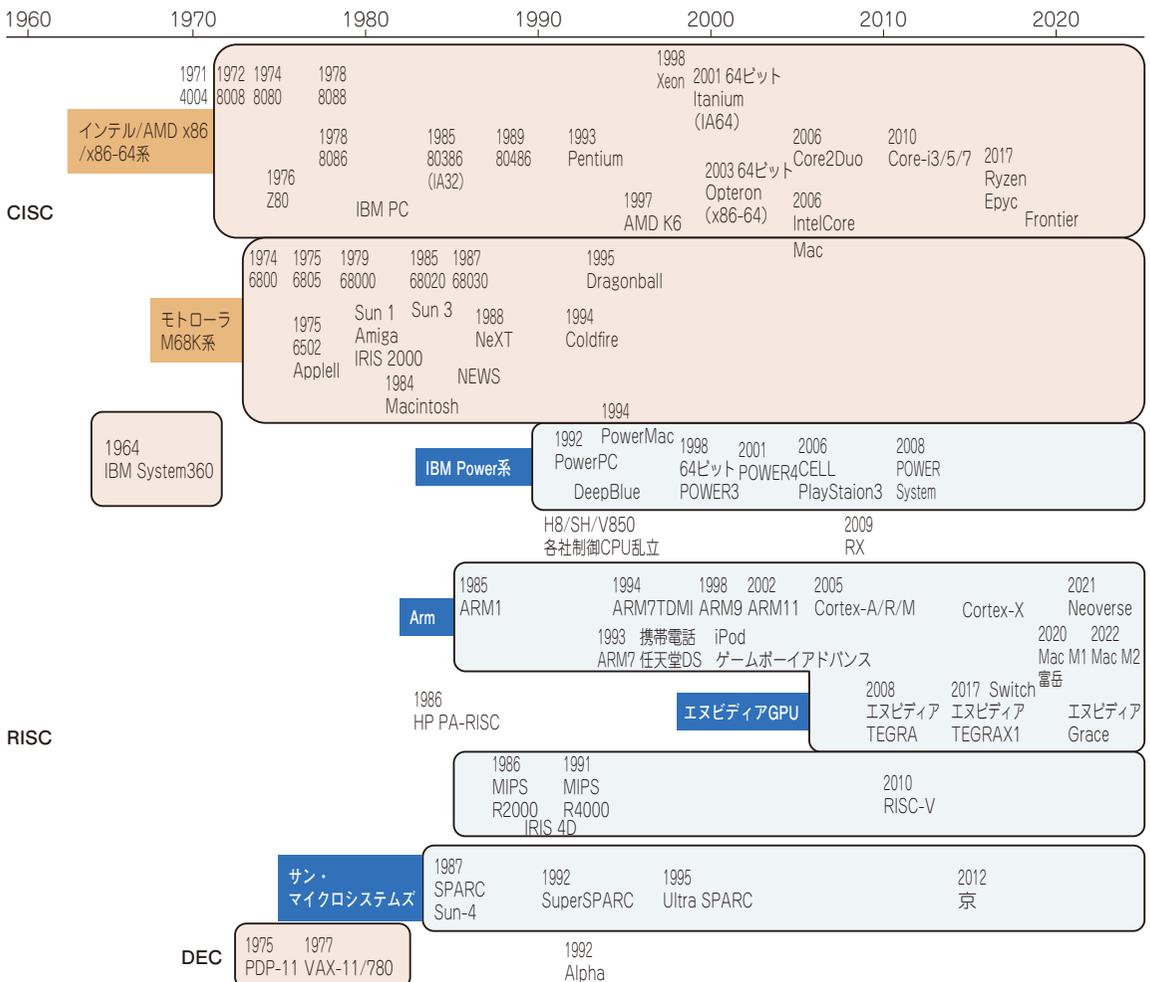


図1 CPUの変遷